

【NOMA行政管理講座(大阪)開催のご案内】

オンライン中継対応講座

市町村職員皆様必須の演習方式でわかりやすい！

## 小規模非木造家屋の評価演習

～小規模非木造家屋(戸建形式住宅用建物、事務所・店舗用建物)の評価計算～

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会の事業活動には、平素より格別なご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、各市町村にとって、固定資産税は市町村の財政を支える大切な税目です。公正、公平な課税を行うことはもちろんのこと、説明責任を果たすことによって納税者の理解と納得と信頼を得る必要があります。特に近年、納税者からは「地域間での評価の不均衡」や「不透明な課税算定プロセス」等が理解しにくいものになっているとの指摘があります。

評価担当者は現場において誤りを生む原因について多種多様なものがあり、評価の難しさを感じているのではないのでしょうか。納税者に対してどのように説明するのかという責任をもって取り組むことが納税者からの最低限の理解と信頼を得ることにつながります。

本講座は、設計図書(平面図、立面図、矩計図等)の見方、そして設備においては、動力配線設備、衛生設備について解説し、住宅においては、昨今プレハブ方式が主流となっている、大手住宅メーカーの「軽量鉄骨造住宅」を設計図書・調査概況書等から評価計算をいたします。

公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者多数のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

記

日 時： 令和7年7月10日(木) 13:00～17:00  
7月11日(金) 9:30～16:00

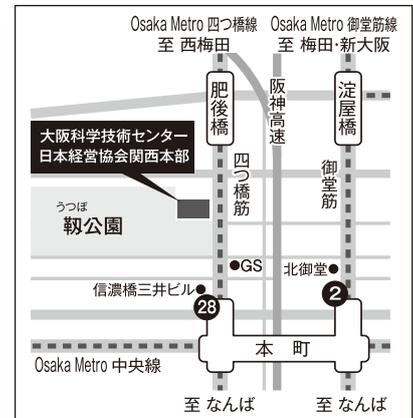
会 場： 本会専用教室 (大阪市西区靱本町1-8-4)  
大阪科学技術センタービル内)

講 師： 税理士 小川正己氏

参加料：		参加料	消費税	合計
(負担金)	本会会員(1名)	33,000円	3,300円	36,300円
	一 般(1名)	36,000円	3,600円	39,600円

※銀行振込の手数料は貴団体にてご負担ください。

〈会場案内図〉



- 大阪方面よりお越しの場合
  - ▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
- 新大阪方面よりお越しの場合
  - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分
- なんば方面よりお越しの場合
  - ▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
  - ▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分

### オンライン中継参加者

キャンセル：開催日の5営業日前からのキャンセルは参加料の100%を申し受けます。

なお、当日までご連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となります。

お申込み：①裏面の申込要領をご確認のうえ、開催の8営業日前までにお申込みください。

②開催の約5営業日前を目途に、お申込み時の住所宛にテキストを郵送いたします。

③開催の約3営業日前を目途に、お申込み時のメールアドレスへ視聴方法を送信いたします。

④受講要領に従って視聴登録の上、Zoomの視聴環境をご準備ください。

### 会場参加者

キャンセル：開催日の3営業日前から前日までのキャンセルは参加料の30%、開催日当日のキャンセルは、参加料の100%を申し受けます。なお、当日までにご連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となります。

お申込み：裏面の申込要領をご確認のうえ、お申込みください。

の流れ

お申込み  
お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ (担当：増田)

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階

TEL 06(6443)6962(直通) FAX 06(6441)4319 メールアドレス ksosaka@noma.or.jp

URL <https://www.noma.or.jp> (※お問合せは、月～金曜日の9:15～17:15にお願いいたします)

## ▶ プログラム ◀

### 一 構造部

1. 主体構造部
  - (1) 軽量鉄骨造
  - (2) 屋根構造
  - (3) 床構造
2. 基礎工事
3. 外周壁根組
4. 間仕切骨組

### 二 外壁仕上

### 三 内壁仕上

### 四 床 仕上

### 五 天井仕上

### 六 屋根仕上

### 七 加算項目 各部分別共通

### 八 建具

### 九 建築設備

1. 戸建形式住宅用建物  
(木造家屋の戸建形式住宅用建物と同じ)
2. 事務所・店舗用建物
  - (1) 電気設備(動力配線設備の拾い方)
  - (2) ガス設備
  - (3) 排水設備
  - (4) 給水・給湯設備(給水管・給湯管・使用口・給湯器)
  - (5) 衛生設備

- (6) 冷暖房設備(個別空調方式の転用)
- (7) 換気設備

### 十 加算評点項目

### 十一 仮設工事

### 十二 その他工事

1. 雑工事
2. 階段(階段部分の上階床面積への算入について)
3. バルコニー

### ※ その他

家屋の認定

### 十三 評価計算演習

設計図書より拾い出しをして評価計算をする。

1. 軽量鉄骨造、戸建形式住宅用建物(200㎡以下のもの)
2. 店舗用建物(コンビニ)200㎡以下のもの

### 講座の特徴

- 非木造家屋の評価を体系的に理解することはもちろんのこと、「なぜ、このような評価、補正をするのか」といった根拠まで理解することを目指します。
- 講師は長年自治体で家屋評価を担当し、その経験に裏打ちされたわかりやすい講座を提供いたします。
- 非木造家屋の評価計算が初めての方でも理解でき即戦力になります。

### 講師紹介

税理士 小川正己氏

2005年3月 東京都を退職  
同年 7月 小川正己税理士事務所を開設

### <持参物> ※必ず各自ご用意ください。

- ①電卓
- ②R6基準年度 単位当たり標準評点数の積算基礎(固定資産税務研究会編・(一財)地方財務協会刊)
- ③R6基準年度 固定資産(家屋)評価基準・再建築費評点基準表(固定資産税務研究会編・(一財)地方財務協会刊)
- ④三角スケール

(※本講座の「出張講座」も承っておりますので、お問合せください。)  
(3.5)

## ▶ 申込要領 ◀

### 本会ホームページからお申込みください。

#### WEBお申込みの流れ

- 1 一般社団法人日本経営協会 ホームページ  
<https://www.noma.or.jp>
- 2 「セミナー／講座」を選択
- 3 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- 4 ご希望セミナーを検索
- 5 ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- 6 お申込みをいただきますと、確認メールが届きます
- 7 お申込み完了

お申込受領後、請求書と参加券をご連絡担当者までお送りいたします。

- ・領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- ・開催5日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがご連絡ください。
- ・振込み手数料は貴団体にてご負担ください。

※WEB申込ができない方は、個別の講座案内ページより申込書をダウンロードの上、FAXにてお送りください。